

様式IV-2 新技術活用計画書・実施報告書

作成:

新技術名称	けい酸カリウムを主成分としたけい酸塩系表面含浸材(シリカリ)			NETIS 番号	CB- 0000000-A
比較する従来技術	けい酸塩系表面含浸工法				
整備局名	中部地方整備局	事務所 名	多治見砂防国道事 務所	受注者 名	〇〇〇〇 株式会社
工事名	〇〇〇〇工事			契約額 (円)	〇〇〇百 万円
活用等の型	試行申請型(発注者指定) 試行申請型(契約後提案) 発注者指定型 施工者希望型(契約前提案) *施工者希望型(契約後提案) フィールド提供型 テーマ設定型(技術公募)				
工事期間	2018年12月1日～2019年11月30 日	新技術施工期間		2019年5月1日～ 2019年8月31日	
施工場所	〇〇県〇〇市〇〇町				
施工概要	内容	1.法面吹付工一式 2.橋梁床板工事一式 3.立体駐車場 鉄筋コクリート造 新築一式			
	対象数量	1.法面吹付面積 〇〇㎡ 2.橋梁床板面積〇〇㎡、壁高欄〇〇m 3.立体駐車場 延床面積〇〇㎡			
	新技術使用箇所	1.法面吹付部全域 2.床板全域、壁高欄側面、天端全域 3.屋上フラットデッキコンクリート床部、1階土間部分			
	現場施工条件	現場条件	周辺状況(病院、学校、鉄塔の 有無等)	自然環境(騒音、振 動、水質等)	
		・塗布時の温度 5℃以上40℃以下であること。 ・高圧洗浄 含浸材塗布前の高圧洗浄が必要 な場合は、別途実施する。	特になし。	特になし。	
施工上で重大な 障害や問題が 生じましたか。	無有	障害の 内容		作業環 境	陸上作業 地下作業 高所作業 水上作業 水中作業
活用理由	項目	活用理由の該当 項目にチェック	コメント		
	経済性	*	含浸材塗布後の散水洗浄が不要なので、コスト縮減となる為。		
	工程	*	含浸材塗布後の散水洗浄が不要なので、工期短縮となる為。		
	品質・出来形	*	乾燥収縮ひび割れ防止の観点より、コンクリートの耐久性向上につながる為。(CO2、塩化物イオン、水等劣化因子侵入抑止)		
	安全性				
	施工性				
	環境	*	含浸材の溶出を防ぐことで環境に配慮が可能である為。		
	その他(白化防 止)	*	既存技術の散水洗浄しないタイプは、塗布跡が白化するが、本技術を使用することで美観の向上につながる為。		
その他()					